



あっという間に2週間が過ぎ
1月末になってしまいました。
今年もどうぞ、よろしくお願
いいたします。

泣ぐ子は、いねーがー！

自分で自分の弱虫を払う

新年・3学期 新しいスタートライン

2学期の終業式に、「新年・三学期の始業式には、また、みんなで、元気で会いましょう。」とお話しました。そのとおり、元気にみんなが集まりました。前の日には、津波警報が出て、避難したり、今日の始業式があるのかどうかと心配になったりした子もいるかもしれません。ですから、よけいに、みんなが集まることができてよかったと思いました。始業式での話から抜粋します。

さて、確か終業式には、「新しい年には、みなさんは、「どんな自分」をめざしますか。」とお話をしました。人には、弱い気持ちや失敗もいろいろありますが、「除夜の鐘」でそれを払ってもらって、新しく頑張ることができるようになるという話もしました。

新しいスタートですから、どの人もがんばり直すことができます。これまでたくさん力をつけてきた人はますます、そして、「もっとがんばることができたかもしれない」という人も、みんなまた、同じスタートラインにつくのです。

6年生にとっては、小学校6年間のまとめの学期となります。1年から5年生にとっては1年間のまとめです。特に5年生は、いよいよ、6年生になる準備の学期でもあります。6年生に代わって自分たちがこの学校の中心になっていくのですから、大変です。忙しいです。でも、それだけ、やり甲斐があります。そういう3学期に、みなさんは、どんな自分をめざすのでしょうか。楽しみにしています。

そんな、みなさんがずっとがんばれるようにと、応援してくださる人(?)もの(?)を1つ、ここで紹介します。「なまはげ」です。「秋田の“なまはげ”」です。秋田では、「なまはげ」が「泣く子はいねがー!」「わがまま言う子はいねがー!」といて家々を回ります。人々は、「なまはげ」に向かって、「な

まはげは、**「泣く子はいません」「わがままも言いません」「弱い気持ちも持ちません」**と約束するのだそうです。「なまはげ」に約束する形で、自分で自分の弱い気持ちを払うのです。秋田だけではなく、同じような風習が、洋野町大野地区にも「なもみ」といって残っているそうです。

これからの3学期、がんばっていく中では、がんばれなくなることがあるかもしれません。そんなときは、秋田や大野の子どもが「なまはげ」や「なもみ」の力を借りて自分の弱虫の心を払うように、「なまはげ」や「なもみ」を思いうかべて、自分の弱い心を払ってまたがんばり続けることにしましょう。

いよいよ、3学期が始まります。めざす3学期、めざす自分をために、新しくがんばっていきましょう。

「“静かに”立ちましよう」がなくなった

始業式、静まった雰囲気での式の始まり。司会の七十刈先生の「立ちましよう」の声掛けで一斉に立つ子ども達。式のなかで何度か立ったり座ったりしますが、「さっ」という空気の音だけを残して子ども達が動きます。式が終わって七十刈先生が、「今日は、一度も「静かに立ちましよう」とは言っていません。それでも、みなさんは静かに立ちます。前は気を付けてがんばっていたことが、今はできるのが当たり前になったのですね。」とおっしゃいました。

正月には、「数え年」で1つ歳をとるといいますが、1つ大人になったのかもしれませんが。当たり前のことがさらりとできる“かっこいい大人”になりたいです。

進んでやれる気持ち**が宝物**

3学期に入ってうれしいことがありました。「ボランティア」と「元気」です。

ボランティア ～同じ考えが子ども達から出てくるうれしさ～

始業式の日、児童会の**彪雅さん**が、3学期に頑張ることとして、「ボランティア」を取り上げてくれました。ずっと「あいさつ、そうじ、ボランティアをがんばりましょう」とお話していましたが、その中から、特に「ボランティア」を取り上げてくれたのでした。彪雅さんは、この学校のことを思い、「あとは何をがんばればよいか」を考えたのでしよう。

先生方も、「あいさつ・そうじ」はよくなったなあと思っています。それも続けながら、さらに「ボランティア」も盛んになればよいなあと思っていたところでした。

「先生方と同じように考えてくれていたのだなあ」と感心しました。大切なことが、先生方からではなく、子ども達から出てきたことがすばらしいと思ったのでした。種市小学校をよりよくしていこうという気持ちがどんどん広がっていけばよいと思っています。

さっそく「ボランティア」活動をする子ども達の姿を見つけました。先週の土曜、大雪が降ったときです。早く登校していた3年生、4年生が雪かきを始めてくれました。5年生6年生も加わりました。先生方もしていました。それに交じって、1年生や2年生もやってくれていました。さらにうれしかったのは、どの子も楽しそうだったことです。1年生は、よほど楽しかったのか、業間時間にも雪かきをしていました。また、月曜日もやってくれた人がいるようです。**誰に言われたでもなく、自分で進んでやれる気持ちが宝物です。**

これからもよい行動が広がっていくとよいと思っています。



朝の雪かき



業間時間

元気 ～遊ぶときはどの子も元気、それがうれしくて～

子ども達は「元気」です。寒くても元気に外で遊んでいます。雪が降った日はなおさらです。朝も校庭の端っから元気なあいさつが聞こえます。

子ども達を見ていて想像しました。朝、学校に来る時から、「今日は何をして遊ぶのか」と決めてきた子もいるのでしよう。昨日、先生に叱られた子がいるかもしれません。それでもちゃんと「ごめんなさい」をして今日は元気に遊んでいるのでしよう。また、昨日勉強が難しくて苦労した子がいるかもしれません。でも、きっとがんばったんだらうなど。いろいろ想像しました。



子ども達が校庭で遊びながら友達と大きな口をあけて



元気に笑っているのがうれしいです。



「授業参観と懇談会」を中止に

予定されていた授業参観と懇談会を中止にさせていただきました。2日に分けての開催することにはいたものの、保護者の半分（参観）または全部（懇談会）の人数が集まることは、地域や周辺の状況を考えると、子どもにとっても、また、来校される保護者の方にとっても心配であると考えました。何でもかんでも制限するのではなく、むしろ、**今後、行われる子ども達の学習活動をぜひ予定通り行うための対策とご理解をお願いいたします。**また、少人数での集まりや来校（PTA役員会など）については、人数によってその都度考えていきたいと考えていますし、作品展も混み合わないと考え継続しています。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。